

## 重要取組シート

上下水道局

経営企画室、総務部、サービス管理部、  
水道部、下水道管路部、下水道施設部

取組項目	災害対応力の強化
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 災害発生時において、局職員が状況を適切に把握し迅速な対応を行える体制を確立するため、初動対応及び応急復旧期の組織体制の強化に加え、他自治体（事業体）及び民間企業からの受援体制の充実を図る必要がある。これらを実効性のあるものとするため、上下水道一体での災害対応を踏まえた業務継続計画（BCP）及び各種マニュアルの見直しを行い、実地訓練を継続的に実施する必要がある。</li> <li>■ 災害拠点病院や指定避難所等への応急給水活動について、応急給水計画の見直し、他都市や防災協定を締結している民間事業者と連携した合同訓練を実施し、災害対応の連携強化を図る必要がある。</li> <li>■ 近年、豪雨による被害が甚大化・頻発化しており、河川氾濫だけではなく雨水出水（内水浸水）に対する避難経路や避難方法の事前確認など、市民の防災意識の醸成が課題である。</li> <li>■ 各指定避難所に設置している上下水道設備（災害時給水栓、マンホールトイレ、簡易給水タンク）について、校区自主防災訓練を通して、自主防災組織が災害時に適切に設置、運営が出来るよう継続的な連携強化が必要である。</li> <li>■ 災害に備えた備蓄について、市民がフェーズフリーの視点で恒常的に家庭内備蓄を行ってもらえるよう、広報さかいや局情報誌、局ホームページ、SNS などの様々な媒体での情報発信を行い、区民まつりなどの各イベントにおいて備蓄することの重要性や災害時における上下水道施設の被害によるリスクを認識してもらうことで防災意識を醸成することが肝要である。</li> </ul>
取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ これまでの災害による被害状況や教訓等を踏まえ、目標管理型災害対応の視点をもった上下水道一体による BCP、マニュアル等の精査及びこれに基づく訓練を継続的かつ効果的に実施する。訓練において明らかになった課題等を整理し、BCP やマニュアル等に反映させることを積み重ねることで、局職員の災害対応業務に対する理解促進と実効性の向上を図る。</li> <li>■ 応急給水活動が迅速かつ効果的に実施できるよう、災害拠点病院や関係機関と連携し、応急給水活動の実効性を向上させる。また、防災協定を締結している民間事業者と合同訓練を実施し、車載型給水タンクによる応急給水活動など、1 日でも早い応急給水活動につなげる。</li> <li>■ 各校区の内水浸水区域の住民（小学生やその保護者など）を対象に、避難経路の確認や共助の促進を目的としたワークショップ型授業を行うなど出前教室を拡充し、大雨による被害に対する市民の防災意識を醸成する。</li> <li>■ 各指定避難所に設置している上下水道設備の設置や運営について、災害時に自主防災組織が主体となって適切かつ迅速に実施してもらえるよう、各区役所と連携して校区自主防災訓練等の実施方法の見直しに取り組む。</li> <li>■ 市民の方々が災害から身を守り、適切な避難行動が取れるように、飲料水や携帯トイレの備蓄、リスクの事前把握の重要性等についてターゲットに応じた効果的な情報発信を行うことで、自助・共助の取組を推進する。</li> </ul>

スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> 新規採用職員・転入者研修の実施(4月) <input type="checkbox"/> 局災害対策本部訓練(6月) <input type="checkbox"/> 風水害対応訓練(6月) <input type="checkbox"/> 応急給水活動計画の改定素案作成(9月) <input type="checkbox"/> 市民の行動変容を促進するワークショップ型授業の実施(通年) <input type="checkbox"/> 各種広報媒体・イベント等での災害への備え等の啓発(通年) <input type="checkbox"/> 医療機関へ自助・共助の啓発(通年) <input type="checkbox"/> 各対策本部、各班における訓練、研修の実施(他団体・民間事業者等との訓練含む)(通年) <input type="checkbox"/> 校区自主防災訓練等への職員派遣(通年) <input type="checkbox"/> 校区自主防災訓練の見直し(通年) <input type="checkbox"/> 各マニュアル等の更新(通年)	
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 応援幹事都市(浜松市、岡山市、仙台市)との合同訓練(10月) <input type="checkbox"/> 市政モニターアンケートの実施(12月)、結果分析(2月) <input type="checkbox"/> 局災害対策本部訓練(1月) <input type="checkbox"/> 応急給水活動計画の改定(3月) <input type="checkbox"/> 市民の行動変容を促進するワークショップ型授業の実施(通年) <input type="checkbox"/> 各種広報媒体・イベント等での災害への備え等の啓発(通年) <input type="checkbox"/> 医療機関へ自助・共助の啓発(通年) <input type="checkbox"/> 各対策本部、各班における訓練、研修の実施(他団体・民間事業者等との訓練含む)(通年) <input type="checkbox"/> 校区自主防災訓練等への職員派遣(通年) <input type="checkbox"/> 校区自主防災訓練の見直し(通年) <input type="checkbox"/> 各マニュアル等の更新(通年)	
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 継続的に訓練を実施し、BCP やマニュアル等を改正 <input type="checkbox"/> 各対策本部、各班における訓練・研修の実施 <input type="checkbox"/> 校区自主防災訓練等への職員派遣	
	進捗の状況	前期 (～9月)	
	後期 (～3月)		
堺市基本計画 2030	該当する 施策	5 - (1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上	
	寄与する KPI	-	目標値(2030年度) -
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する KPI	-	目標値(2030年度) -